

低温やけどに注意!

ホットカーペット・湯たんぽ・

電気あんかを安全に使いましょう!

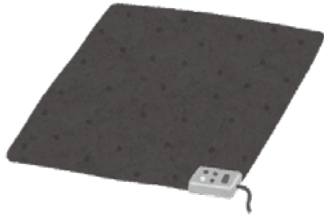
本格的な寒さの到来を前に、ホットカーペットなどを使い始める季節となりました。ホットカーペットや湯たんぽ、電気あんか、カイロなどの熱を発する器具は、正しく使わないと低温やけどなど思わぬけがをすることがあります。人が温かく心地がよいと感じる44℃から50℃の温度でも、長時間直接触れていると低温やけどが起きます。低温やけどは体の広い範囲で深いところまで及び、重症化しやすいという特徴があります。これらの器具を安全に使うポイントを確認しましょう。

●ホットカーペット

ホットカーペットの上で眠らないように気を付けてください。また、寝返りのできない乳児を直接ホットカーペットの上に寝かさないようにしましょう。

ホットカーペット

は広範囲に体を温めることから、脱水や熱中症にも注意が必要です。十分な水分を摂取しながら使用してください。布団



との併用は特に危険です。

●湯たんぽ・電気あんか

専用カバー

やタオルを巻いていても、低温やけどを起す恐れがあります。湯たんぽや電気あんかは就寝前に布団を温めるために入れておき、就寝時には取り出すようにしましょう。



●使い捨てカイロ

貼るタイプ

の使い捨てカイロは、必ず衣服の上に貼り、同じところに長時間貼り続けられないようにしましょう。貼ったまま眠ることも危険です。カイロを貼った上から圧迫するとさらに低温やけどを起しやすくなります。



高齢者、体の不自由な人、乳幼児、飲酒した人は低温やけどを起しやすく、特に危険です。これらの製品を正しく使い、快適に冬を過ごしましょう。

【問合せ】役場総務課

82-1111

家電4品目は正しい処分を!

エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機の「家電4品目」を処分する際は、リサイクルが法律で義務づけられています。家電4品目の処分には、家電リサイクル法に基づく「リサイクル料金」と「収集運搬料金」が必要です。



この家電4品目を分解し、不燃物としてごみボックスに入れるという事案が町内で発生しています。家電4品目は絶対に分解しないでください。また、不燃物としてごみに出すこともできません。

《家電4品目の処分方法》

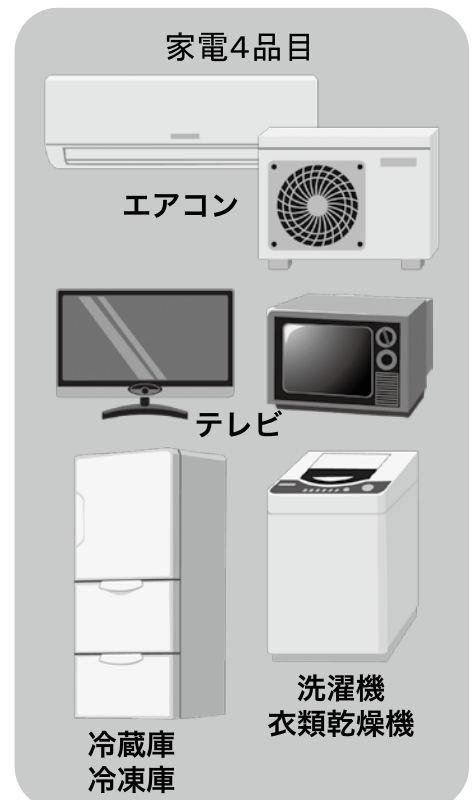
小売店(当初購入店・買換え購入店)に引き取りを依頼する

それができない場合...



郵便局でリサイクル券を購入し、日南町清掃センターへ持ち込む

無許可の廃棄物回収業者を利用しないでください!



【問合せ】役場住民課 TEL:82-1112

